

楽しく・安全な大型連休を ～日吉ダム・一般利用施設の安全点検～

日吉ダムの周辺施設には、年間50万人（H21年度調査 対象全国106ダムの内、第3位。仮に京都府の人口[約261万人]と比較すると、府民の約5人に1人が、年に一度訪れる計算。）を超える多くの人々が訪れます。

日吉ダム管理所では、毎年、来訪者の増加が見込まれる大型連休を前に、一般の方々に施設を安全に利用して頂くため、周辺の公園や貯水池周辺の安全点検を、下記のとおり関係機関と合同で実施します。

- ①日 時 平成27年4月21日(火) 13時30分～15時30分（小雨決行）
- ②参加予定者 南丹市、日吉町森林組合、南丹市商工会、大堰川漁業協同組合、
スプリングスひよし、水資源機構関西・吉野川支社、日吉ダム管理所
- ③点検箇所 別紙実施計画書参照

※取材を希望される場合は、13時20分までに管理所へお越し下さい。

平成27年4月17日



独立行政法人 水資源機構
日吉ダム管理所

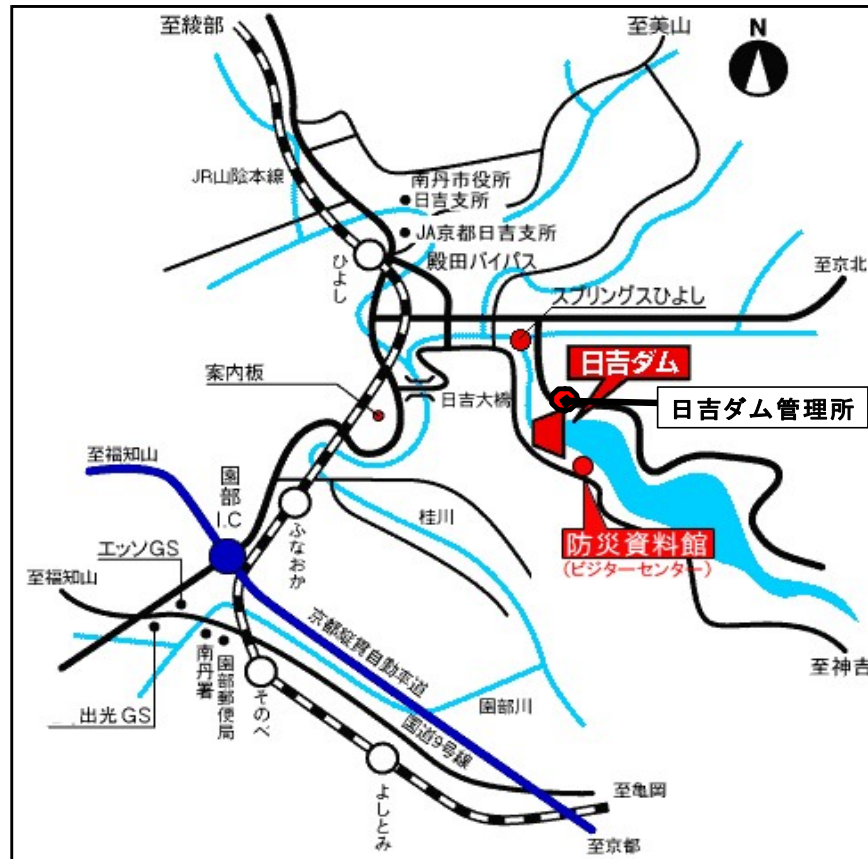
発表記者クラブ

南丹市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 日吉ダム管理所
所長代理 野呂
住 所：京都府南丹市日吉町中神子ヶ谷68
電 話：0771-72-0171（代表）

【案内図】



【昨年の実施の様子】



平成27年度 日吉ダムにおける 一般利用施設等の安全利用点検に関する実施計画

1. 目的

ダムの管理区域は、水源地域における水と緑の貴重なオープンスペースとして、また、上下流交流の拠点として、今後、季節に合わせて一般利用者の増加が予想されます。

このため、ダム管理者として、安全利用点検に関する必要な事項を定め、安全利用点検の実施を図り、一般利用者の安全確保及び利用を促進し、適切なダム管理を行うことを目的とします。

2. 点検を重点的に実施する区域

①ダム堤体天端

一般開放しており、ダム堤体天端からの眺望を楽しむために、多数の方が訪れます。また、小学生や団体の見学コースとしても利用されています。

②スプリングスパーク（ダム下流広場）

スプリングスひよし側から多数の方が訪れます。

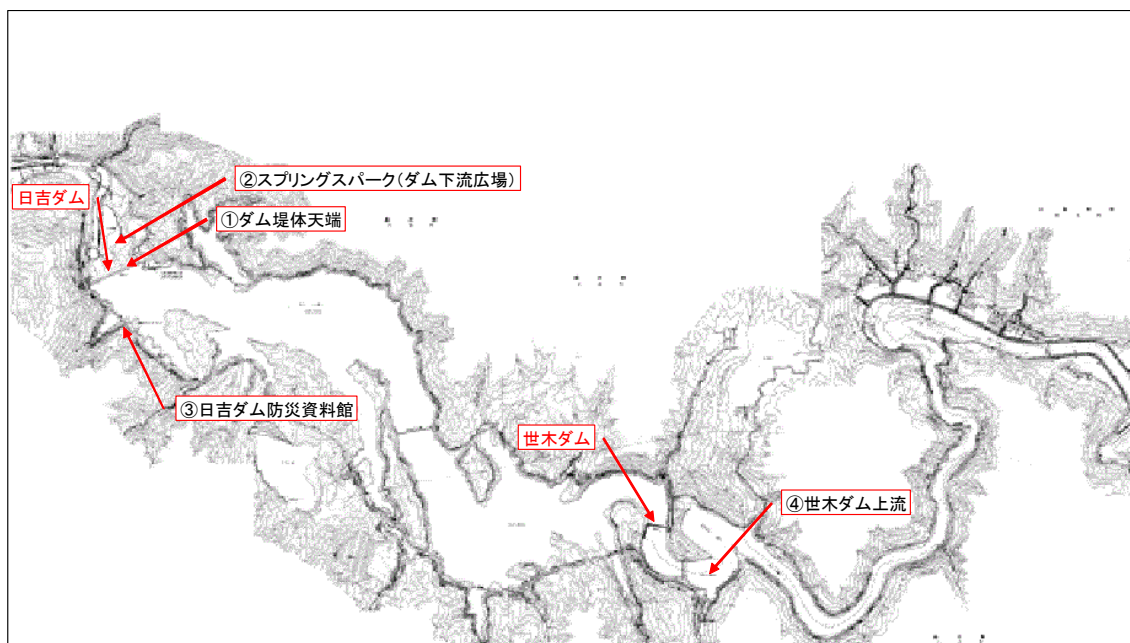
③日吉ダム防災資料館

一般開放をしており、多数の方が訪れます。

④世木ダム上流

多数の釣り人等が訪れるため。

平 面 図



3. 点検実施者

◇利用者代表

南丹市
日吉町森林組合
南丹市商工会
大堰川漁業協同組合
スプリングスひよし

◇ダム管理者

水資源機構関西・吉野川支社職員
〃 日吉ダム管理所職員

4. 点検方法

◇一般利用上の危険または支障の有無について、目視または指触で実施します。

5. 実施時期

◇第1回	4月21日（火）	13時30分～15時30分	（対象：①、②）
第2回	9月中旬（予定）	詳細は、後日お知らせします。	（対象：③、④）